健康•地域活力



スポーツにより、市民が健康に暮らし、地域の活動が盛んにな ることで、活力ある都市になっている

アジア・アジアパラ競技大会を契機として、躍動するアスリートの姿を観ることでスポーツへ の関心がより高まり、大会で実施されるアジア特有の競技を含む多種多様なスポーツを知ること で、スポーツは競技だけではなく、散歩やダンス、健康体操、サイクリングなど文化としての幅 広い概念であり、一部の人のものではない「みんなのもの」という意識が浸透し、スポーツを日 常生活の中に位置付けることができるようになっています。

このように、スポーツは年齢や性別、障害の有無、国籍などに関わらず誰もが参画できるもの であり、すべての人がその適性や関心に応じて、楽しみながら日常的・自発的にスポーツを継続 して親しむことで、子どもの健やかな心身を育むとともに、生活習慣病の予防・改善や介護予防 に繋がり、市民の心身の健康増進や生きがいに満ちた生き方を実現し、健康長寿が実現したまち となります。

また、スポーツ大会やトップアスリートとの交流、各種イベントの実施、さらには、ボラン ティアをはじめとする市民活動への参加意欲の高まりによる市民の社会貢献が定着することで、 地域の一体感が高まり、活力に満ちたまちが実現しています。

█ 取り組みの方向性

アクティブライフの 推進、健康増進



子どものスポーツの 充実

FUN + WALK

歩くことを「もっと楽しく」に変えていくプロジェクト

FUN+WALK PROJECT

地域活性化、 市民活動の促進

FUN + WALK PROJECT

どうせ歩くなら「楽しく歩きましょう」。スポーツ庁では、 働き盛りの人に " 歩きやすい服装 " で通勤・勤務するプロ ジェクトに取り組んでいます。また、楽しく歩くきっかけ づくりとなる「アプリ」(歩数に応じたゲーム機能やクー ポン獲得)も提供しています。

毎日の通勤を少し工夫することで、一日の滑り出しがス

ムースになり、ついつい歩いてしまうこともあるかもしれません。この「ついつい」が大切な のです。「気持ちがよく気がつけば歩いていた」となれば、その習慣はきっと長続きするでしょう。 スポーツ庁では、働き盛りの方のスポーツ参画人口拡大を通じて国民の健康増進を図る官民連 携プロジェクト「FUN+WALK PROJECT」を推進しています。歩くことをもっと楽 しく、楽しいことをもっと健康的なものに変えていく本プロジェクトにおいて、スポーツ参画 人口の拡大を通じて国民の健康増進を目指しています。

(引用:スポーツ庁 Web 広報マガジン「DEPORTARE」~数字でみる!たった「10」分プラス で病気が防げる?)





■取り組みの方向性

1

アクティブライフの推進、健康増進

大会の開催により、市民にとってスポーツが身近なものであるという意識が浸透し、誰もが生涯にわたって気軽に楽しくスポーツに親しみ、活動的で充実した生活を送ることができる土壌を創出することで、より多くの市民の習慣的な身体活動を促進し、生活習慣病の予防・改善や介護予防を通じた健康寿命の延伸を図ります。

○主な取り組み

スポーツ実施機会の提供等(スポーツ実施機会の提供・スポーツ センター等の運営等)【スポーツ市民局】

すべての市民が、「楽しさ」や「喜び」を感じながら、スポーツへ 自発的に参画する機会を創出するため、スポーティブ・ライフ月間を はじめとしたイベントの実施や、市民スポーツ祭等の大会の開催、 トップスポーツチーム等の関係団体と連携協働し、体験イベントを実 施するほか、スポーツ医・科学支援の充実を図ります。また、地域ス ポーツを支援するため、拠点施設であるスポーツセンター等の運営や 計画的な修繕等を実施します。



スポーティブ・ライフ i n 瑞穂

障害者スポーツの振興【スポーツ市民局】

アジアパラ競技大会の開催を契機に、障害者スポーツのより一層の振興を図るとともに、障害の有無に関わらず、スポーツに取り組むことができる共生社会の実現に向け、障害者スポーツセンターを中心に、障害者のスポーツ実施環境の整備や市民の障害者スポーツの理解促進・普及啓発、ささえる人材の育成・確保を行うほか、競技力向上を目的とした支援を実施します。



車いすバスケットボール体験

健康増進事業及び受動喫煙対策の推進【健康福祉局】

市民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を図るため、栄養・食生活、身体活動・運動などに関する支援や普及啓発などの健康増進事業を総合的に推進するほか、受動喫煙を防止するための対策を推進するとともに、企業に対して健康経営に関する支援を実施します。



喫煙時の配慮義務ポスター

○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 5	生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します
施策 40 スポーツを活かしたまちづくりを進めます	



2 子どものスポーツの充実

大会を通じて、トップアスリートたちが不断の努力を重ね、活躍する姿を間近に見ることで、子 どもたちがスポーツの素晴らしさを感じ、スポーツへの関心を高めるとともに、大会で行われる多 様な競技を知ることでスポーツが身近で楽しいものであるという意識が浸透します。

そうした経験を通じて、子どもがスポーツを楽しむことで心身ともに健全に発達・成長し、生涯 にわたって健康で充実した生活を送ることができるよう、運動習慣の確立をはかるとともに、学校 での体育活動や地域における運動機会の充実に取り組みます。

○主な取り組み

子どもの運動・文化活動の振興【教育委員会】

子どもの豊かな心と健やかな体を育成するため、小学生の放課後における教員が指導しない運動・文化活動及び中学校・高等学校において部活動外部顧問・外部指導者の派遣などを実施するとともに、中学校部活動の地域の活用も含めた見直しを実施します。



放課後の運動

元気いっぱい子ども育成事業の推進【教育委員会】

子どもの運動習慣を形成するため、環境整備や体育の授業研修の 充実等、体力・運動能力の向上に向けた取り組みを実施します。



元気に遊ぶなごやっ子

○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 16

子どもの確かな学力や豊かな心、健やかな体を育み、社会で活躍する力を 伸ばします

休日における中学校部活動の見直し

今後本市においても少子化が進むことが見込まれる中、将来にわたり子どもがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、休日の中学校部活動に代わり、地域のさまざまなクラブ団体等による活動を誘致し、令和 7 年 10 月から生徒が参加できるよう環境整備を進めています。

誘致する地域クラブ団体の種目としては、バスケットボール、カバディ、ボッチャ等のアジア・アジアパラ競技大会の種目をはじめとしたスポーツ活動、合唱、演劇、プログラミング等の文化芸術活動等多彩な種目を想定しています。





3

地域活性化、市民活動の促進

大会を契機として、大会の実施競技である新たなスポーツの振興を図り、アーバンスポーツ大会の開催やeスポーツ体験会などを通じて、アスリートとの交流などにより地域の活性化を促進します。

また、アジア・アジアパラ競技大会をはじめとした大規模競技大会におけるスポーツ・ボランティアなどスポーツをささえる機会への参加を通じて、市民活動への関心を高め、身近な地域活動に主体的に関わる機運を醸成します。

○主な取り組み

新たなスポーツの振興【スポーツ市民局】

アジア競技大会で新しく正式種目として採用されたアーバンスポーツやeスポーツなどの振興により都市ブランドの向上や地域活性化を図るため、アーバンスポーツ大会の開催や社会課題の解決に向けたeスポーツ体験会などを実施します。



e スポーツ体験会

地域コミュニティ活性化の推進【スポーツ市民局】

地域コミュニティの活性化を図るため、社会環境の変化にあわせたそのあり方について検討するとともに、地域団体等への新たな担い手を確保するための活動支援として、コミュニティサポーター制度の充実や大学・企業等との連携支援、若い世代の地域活動への参加促進、地域活動におけるICTの活用推進などを実施します。



学区運動会

○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 4	地域のつながりを深めることや地域活動を総合的に支援します
施策 40	スポーツを活かしたまちづくりを進めます

○名古屋市総合計画2028におけるまちの姿の実現に向けた主な成果指標

成果指標	現状値	目標値 (2028 年度)
健康寿命	男性 79.65 年 女性 84.35 年 (令和 4 年)	平均寿命の延びを 上回るよう延伸 (令和 9 年)
運動をすることが 好きな子どもの割合	小 61.8% 中 51.0%	小 66% 中 56%

